



2023年5月11日

各位

会社名 日新商事株式会社
代表者名 代表取締役社長 筒井 博昭
(コード：7490、東証スタンダード)
問合せ先 経営企画部長 吉田 健
(TEL. 03-3457-6254)

特別損失の計上及び通期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、連結子会社の事業停止に伴う特別損失を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、2022年11月14日に公表した2023年3月期の通期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

2023年3月期第4四半期において、連結子会社である日新レジック株式会社の事業停止に伴い、当社及び連結子会社にて、事業整理損失引当金繰入額136百万円及びその他の関連損失47百万円を特別損失に計上いたしました。(連結影響：183百万円、個別影響：169百万円)

2. 業績予想と実績値との差異について

2023年3月期連結業績予想数値と実績値との差異(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	41,000	800	1,000	600	89.87
今回公表実績(B)	38,897	640	952	286	42.96
増減額(B-A)	△2,102	△159	△47	△313	
増減率(%)	△5.1	△20.0	△4.7	△52.2	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	36,466	427	674	490	73.34

差異が生じた理由

2022年11月14日に公表した通期業績予想時に比べ、石油製品の販売価格が低下したこと等により、売上高は予想値を下回りました。また第2四半期以前に比べて、石油関連事業においてマージンが低下したことや海外子会社における在庫評価の影響等により、営業利益も予想値を下回りました。一方、経常利益は為替差益の計上等により予想値並みの実績となりましたが、上記連結子会社の事業停止に係る特別損失の計上等により、親会社株主に帰属する当期純利益は予想値を大幅に下回りました。

以上